

「請願第40号 教育格差をなくし、「ゆきとどいた教育」を求める請願」

○請願事項

- 1 国の責任で35人以下学級を中学校3年生まで早期に実施するよう、国に要望すること。
- 2 当面、市独自で、小学校3年生と中学校1年生を35人以下学級にすること。
- 3 安全・安心で豊かな給食を実現するため、全ての小・中学校に栄養士を配置すること。
- 4 教員が子どもと向き合う時間を保障するため、給食費の徴収業務は、学校ではなく市が行うこと。

○審査経過

平成30年2月23日 市議会へ提出

3月16日 市議会本会議において文教委員会へ付託

6月15日 文教委員会において審査、継続審査

11月8日 「新たな請願を提出するため」を理由に、取下げ願いを市議会へ提出

11月15日 文教委員会において取下げ承認

12月13日 市議会本会議において取下げ承認

12月17日 「陳情第139号 ゆきとどいた教育と安全安心な給食を求める陳情」を市議会へ提出